

平成29年度第3回八街市協働のまちづくり推進委員会 議題

議題：協働推進事業の進捗管理と評価について

今後の取り組み方法

1. 基本方針

- ・原則として、八街市協働のまちづくり推進計画における協働推進事業を計画的に取り組んでいく
- ・協働推進事業の進捗管理を行いつつ、定期的に事業評価を行いながら、計画目標の達成状況などを確認したうえで、事業内容を行い改善し、協働のまちづくりの推進に必要な環境を整備していく。

2. 事業の進め方

現実として、限られた人材や財源の中で事業を進めていかなければならぬため、スピード感をもって協働のまちづくりが推進される取り組みを実施していくことが、最も大切であると考えています。

このことから、推進計画に掲げた事業及びその計画工程（スケジュール）は、基本となりますが、推進計画で定めた内容にとらわれず、現状の八街市の協働のまちづくりに足りない部分を改善するために必要となる仕組みや環境について、どのように取り組むべきかといった具体的な意見やアイデアを委員の皆さまからいただき、今後の事業に取り組んでいきたいと考えています。

3. 意見をいただきたい内容

- (1) 現在実施している事業の改善点
 - (2) 今後、どのような事業を優先的に実施すべきか。
 - (3) 推進計画に記載している事業をどのように具体的に実施するか。
(推進計画に記載している事業より、効果が期待できる事業方法があれば、そのアイデアなどを提案いただければと思います。)
 - (4) 具体的な事業内容についてのアイデアを考えるためには、どのような資料が必要か。
- ※平成30年度に取り組む事業を中心にご意見をいただければと思います。

4. 事業評価

事業評価については、本来、こまめに事業内容を分析し、計画目標の達成状況などを把握しながら、事業を進めることが理想ですが、評価のための資料づくりなどに労力を費やし、推進すべき事業が進まなくなってしまうと、本末転倒となってしまいます。

このことから、事業の進捗管理は、前述の事業の進め方のおり、委員の皆さまから意見をいただきながら、スピード感を持って進めつつ、事業評価の実施時期については、第2次推進計画を策定する前に実施し、全体計画の見直しのタイミングで評価を行い、新たな目標値の設定や事業の改善点を精査し、次期計画に評価の内容を反映したいと考えます。